

上伊那スマート農業シンポジウム 開催要領

1 目的

上伊那地域の水田農業は、集落営農組織を中心に農地の有効利用が図られているが、担い手の減少・高齢化の進行等により今後の労働力不足が課題となっている。この課題を解決する手段の一つとしてスマート農業機械等が導入されつつある。

そこで、「スマート農業実証プロジェクト」（令和元年度採択）における（農）田原の実証から、その後のスマート農業技術の導入にかかる現状の取り組みを整理し、今後の展望について情報共有する。

2 開催日時 令和5年12月13日（水）

メーカー展示 12:30～13:30

展示機械説明 13:30～14:00

シンポジウム 14:00～17:00

3 場所 伊那市東春近 2,784 番地 JA上伊那春富支所 2階会議室ほか

4 主催 上伊那地域振興局

5 共催 農業・食品産業技術総合研究機構

6 参集対象

農業者、市町村、市町村農業委員会、信州大学農学部、上伊那農業高等学校、JA上伊那、農業機械メーカー、県現地機関

7 内容

テーマ「持続性のある水田農業経営を目指したスマート農業の今後」

(1) 基調講演

テーマ 「スマート農業技術の普及に向けての取り組み」

講師 農研機構 中日本農業研究センター研究推進部 大下泰生 契約研究員

(2) 事例報告（仮題）

ア 農事組合法人 田原 スマート農業実証プロジェクトのその後

イ 飯島町役場産業振興課 飯島町のスマート農業の取り組み

ウ 地域振興局農地整備課 農地整備系のスマート農業の現状や構想

エ 信州大学農学部 渡邊修 准教授 スマート農業研究の経過と今後

(3) パネルディスカッション

コーディネーター：県農業技術課広域普及指導員（先端技術支援担当）近藤義彦課長補佐

パネリスト：講師及び話題提供者

（併催）スマート農業機械機器の紹介（シンポジウム開始前、場所：駐車場及び会議室）
農業機械メーカーによる機械機器展示及び展示機械等の機能紹介

8 参加費 無料

9 申し込み、問い合わせ先 上伊那農業農村支援センター 技術経営普及課 TEL 0265-76-6841、kamiina-aec@pref.nagano.lg.jp 12月8日（金）までに申し込む